

心身ともに健康で人間性豊かな子どもの育成のために

道徳教育の充実

自己有用感・自己肯定観・自己有能感の
高い子どもを育成する

体験的教育の充実

道徳的価値を自分事と考えることができ
経験から学ぶ価値観を持った子どもを育成する

指導目標

自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、
自ら判断して行動する児童の育成

指導目標達成のために

- ・総括教諭を中心としたグループ経営
→個の力から組織力へ
- ・学年代表を中心とした学年経営
→報告・連絡・相談・確認
- ・確かな学力
→大和市学校教育基本計画の推進
→教科指導の充実
- ・安心・安全な生活
→いじめへの対策
→防災・安全教育
→支援教育の充実

地域・家庭との連携

- ・地域で目指す子ども像、学校像の共有
→地域教育力の活用
- ・体験活動、講師、ボランティア
→地域行事への貢献
→地域行事への協力
- ・情報発信
→懇談会、家庭訪問、面談
各種たより、ホームページなど
- ・PTA活動
→互いに楽しみながら活動

各部の取組

A 学習推進部の重点

- ・道徳教育の充実
- ・学力の向上
(校内研の充実・ICT 効果的な活用)
- ・指導と評価の充実

B 仲間心部の重点

- ・児童理解・児童支援の充実
- ・人権意識・自他を尊重する取組
- ・いじめ不登校児童への早期対応・未然防止
- ・異学年交流

C 健康・安全部の重点

- ・適切な判断力の育成
- ・安全意識の向上
- ・防災教育（自分の命は自分で守る）

D 学校運営部の重点

- ・コロナ後のカリキュラムの見直し
- ・学校行事の充実と精選
- ・場に応じた行動ができる児童の育成